

平成30年度
日臨技臨床検査精度管理調査
シノテスト製品一覧表

株式会社 シノテスト
安全管理部 カスタマーサポート
2018年 5月 21日 作成

平成30年度 日臨技臨床検査精度管理調査について

日臨技臨床検査精度管理調査は、Webによる参加のみとなっております。

測定装置、試薬、基準値などの施設ごとの検査項目属性の入力は、Web上の入力ガイドに従って行ってください。

弊社から販売している試薬・標準液の一覧表を作成しました。
一覧表の内容は日臨技臨床検査精度管理調査のマスタに登録しておりますので、
入力時の参考にして下さい。

- 試薬一覧
- 標準液一覧

トレーサビリティの確認 入力時の参考にして下さい。

- トレーサビリティの確認に関する注意事項

CRP測定値のWHO (DA-470)基準への換算は以下の資料を参考にして下さい。

- CRPの報告値に関する注意事項

●平成30年度日臨技臨床検査精度管理調査 試薬一覧

定義	検査項目	コード	名称	方法	方法小分類	標準品由来	抗体の動物種	製造販売元	定性定量区分
試薬	グルコース	326001	クイックオートネオ GLU-HK	HK法				シノテスト	
試薬	グルコース	326002	GLUネオ”シノテスト”	GOD法				シノテスト	
試薬	グルコース	326003	クイックオートII GLU-HK	HK法				シノテスト	
試薬	総ビリルビン	526003	アキュラスオート T-BIL	酵素法				ニプロ ^{※1}	
試薬	直接ビリルビン	526003	アキュラスオート D-BIL	酵素法				ニプロ ^{※1}	
試薬	カルシウム	326001	アキュラスオート Ca	酵素法				シノテスト	
試薬	無機リン	326001	アキュラスオート IP	酵素法				シノテスト	
試薬	鉄	326001	クイックオートネオ Fe	Nitroso-PSAP法				シノテスト	
試薬	マグネシウム	326001	クイックオート Mg	色素法				シノテスト	
試薬	総蛋白	326001	アキュラスオート TP(総蛋白)	ビュレット法				シノテスト	
試薬	総蛋白	326002	ラボシードII TP	ビュレット法				シノテスト	
試薬	総蛋白	326003	ラボメイト TP	ビュレット法				シノテスト	
試薬	アルブミン	326001	アキュラスオート ALB	BCP改良法				シノテスト	
試薬	アルブミン	326002	ラボシードII ALB	BCG法				シノテスト	
試薬	アルブミン	326003	ラボメイト ALB	BCG法				シノテスト	
試薬	アルブミン	326004	アキュラスオート ALB II	BCP改良法				シノテスト	
試薬	尿酸	326001	クイックオートネオ UA II	ウリカーゼPOD法				シノテスト	
試薬	尿素窒素	326001	クイックオートネオ BUN	アンモニア消去法	GLDH消去法			シノテスト	
試薬	尿素窒素	326002	クイックオートネオ UN	アンモニア消去法	ICDH消去法			シノテスト	
試薬	クレアチニン	326001	アキュラスオート CRE	酵素法				シノテスト	
試薬	クレアチニン	326002	シグナスオート CRE	酵素法				シノテスト	
試薬	総コレステロール	326001	クイックオートネオ T-CHO II	COD-POD法				シノテスト	
試薬	中性脂肪	326001	クイックオートネオ TG II	酵素比色法	消去法			シノテスト	
試薬	中性脂肪	326003	クイックオートネオ TG II (A)	酵素比色法	消去法			シノテスト	
試薬	HDL-コレステロール	326001	クイックオートネオ HDL-C	阻害法				シノテスト	
試薬	LDL-コレステロール	326001	クイックオートネオ LDL-C	直接法				シノテスト	

※1 アキュラスオートT-BILおよびアキュラスオートD-BIL の製造販売元はニプロ株式会社です。

定義	検査項目	コード	名称	方法	方法小分類	標準品由来	抗体の動物種	製造販売元	定性定量区分
試薬	C反応性蛋白	326001	クイックターボCRP-NV	ラテックス比濁法	専用機	ERM-DA470	ヤギ	シノテスト	
試薬	C反応性蛋白	326002	ラテシICRP	ラテックス比濁法	専用機	ERM-DA470	ヤギ	シノテスト	
試薬	C反応性蛋白	326003	アキュラスオートCRP II	ラテックス比濁法	汎用機	ERM-DA470	マウス	シノテスト	
試薬	C反応性蛋白	326007	アキュラスオートCRP-N	ラテックス比濁法	汎用機	ERM-DA470	マウス	シノテスト	
試薬	アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ	326001	クイックオートネオ AST JS	JSCC法				シノテスト	
試薬	アラニンアミノトランスフェラーゼ	326001	クイックオートネオ ALT JS	JSCC法				シノテスト	
試薬	アルカリホスファターゼ	326001	クイックオートネオ ALP-JS II	JSCC法	EAE緩衝液			シノテスト	
試薬	アルカリホスファターゼ	326002	クイックオートネオ ALP-JS	JSCC法	EAE緩衝液			シノテスト	
試薬	乳酸デヒドロゲナーゼ	326001	クイックオートネオ LD JS	JSCC法	L→P			シノテスト	
試薬	アミラーゼ	326001	アキュラスオート AMY-IF	JSCC法	4,6Iチリデン-G7-pNP			シノテスト	
試薬	アミラーゼ	326002	クイックオートネオ AMY-5	JSCC法	Gal-G5-pNP			シノテスト	
試薬	クレアチンキナーゼ	326001	アキュラスオート CK JS	JSCC法				シノテスト	
試薬	クレアチンキナーゼ	326003	シグナスオート CK	JSCC法				シノテスト	
試薬	γ-グルタミルトランスフェラーゼ	326001	クイックオートネオ γ-GT JS	JSCC法				シノテスト	
試薬	コリンエステラーゼ	326001	クイックオートネオ Ch-E	JSCC法	p-ヒドロキシベンゾイルコリン			シノテスト	
試薬	コリンエステラーゼ	326002	Ch-EオートUV II	JSCC法	p-ヒドロキシベンゾイルコリン			シノテスト	
試薬	尿グルコース	326001	クイックオートネオ GLU-HK	HK法				シノテスト	
試薬	尿グルコース	326002	GLUネオ”シノテスト”	GOD法				シノテスト	
試薬	尿グルコース	326003	クイックオートII GLU-HK	HK法				シノテスト	
試薬	尿クレアチニン	326001	アキュラスオート CRE	酵素法				シノテスト	
試薬	尿クレアチニン	326002	シグナスオート CRE	酵素法				シノテスト	
試薬	HbA1c(NGSP値)	363002	ノルディアN HbA1c	酵素法				積水メディカル ^{※2}	
試薬	HbA1c(NGSP値)	363003	Lタイプ ノルディアN HbA1c	酵素法				積水メディカル ^{※2}	
試薬	HbA1c(NGSP値)	644001	ラピディアオートHbA1c-L	免疫比濁法				富士レピオ ^{※3}	
試薬	HBs抗原	326001	クイックビーズHBs抗原	逆受身粒子凝集法				シノテスト	定性と定量
試薬	梅毒脂質抗体	326001	アキュラスオート RPR	ラテックス比濁法(汎用機器)				シノテスト	
試薬	梅毒TP抗体	326001	アキュラスオートTP抗体(梅毒)-A	ラテックス比濁法(汎用機器)				シノテスト	定性と定量
試薬	Dダイマー	326001	クイックターボD-Dダイマー					シノテスト	

※2 ノルディアN HbA1cおよびLタイプノルディアN HbA1c の製造販売元は積水メディカル株式会社です。

※3 ラピディアオートHbA1c-L の製造販売元は富士レピオ株式会社です。

●平成30年度日臨技臨床検査精度管理調査 標準液一覧

定義	検査項目	コード	名称	試薬	基材	標準液 上位標準	標準液 表示値設定企業	標準液 販売企業
標準液	グルコース	326001	GLU標準液(200mg/dL)	クイックオートネオ GLU-HK, クイックオートII GLU-HK	水溶液で粘度調整なし	NIST	シノテスト	シノテスト
標準液	グルコース	326002	多項目標準血清	クイックオートネオ GLU-HK, クイックオートII GLU-HK	血清をベース	NIST	シノテスト	シノテスト
標準液	グルコース	326003	グルコース標準液(200mg/dL)	GLUネオ	水溶液で粘度調整なし	NIST	シノテスト	シノテスト
標準液	総ビリルビン	326001	ビリルビン標準液	アキュラスオート T-BIL	ウシアルブミンをベース	NIST	ニプロ ^{※1}	シノテスト
標準液	直接ビリルビン	326001	ビリルビン標準液	アキュラスオート D-BIL	ウシアルブミンをベース	NIST	ニプロ ^{※1}	シノテスト
標準液	カルシウム	326001	Ca標準液	アキュラスオート Ca	水溶液で粘度調整なし	NIST	シノテスト	シノテスト
標準液	カルシウム	326002	多項目標準血清	アキュラスオート Ca	血清をベース	NIST	シノテスト	シノテスト
標準液	カルシウム	326003	多項目標準血清	アキュラスオート Ca	血清をベース	ReCCS	シノテスト	シノテスト
標準液	カルシウム	326004	Ca標準液	アキュラスオート Ca	水溶液で粘度調整なし	ReCCS	シノテスト	シノテスト
標準液	無機リン	326001	無機リン(IP)標準液(5.0mg/dL)	アキュラスオート IP	水溶液で粘度調整なし	NIST	シノテスト	シノテスト
標準液	無機リン	326002	多項目標準血清	アキュラスオート IP	血清をベース	NIST	シノテスト	シノテスト
標準液	鉄	326001	Fe標準液(200 μg/dL)	クイックオートネオ Fe	水溶液で粘度調整なし	CERI	シノテスト	シノテスト
標準液	鉄	326002	Aalto EC	クイックオートネオ Fe	血清をベース	CERI	シノテスト	シノテスト
標準液	マグネシウム	326001	マグネシウム標準液(3.0mg/dL)	クイックオート Mg	水溶液で粘度調整なし	CERI	シノテスト	シノテスト
標準液	マグネシウム	326002	多項目標準血清	クイックオート Mg	血清をベース	CERI	シノテスト	シノテスト
標準液	マグネシウム	326003	多項目標準血清	クイックオート Mg	血清をベース	ReCCS	シノテスト	シノテスト
標準液	総蛋白	326001	TP/ALB標準血清	アキュラスオート TP(総蛋白), ラボシードII TP, ラボメイト TP	血清をベース	NIST	シノテスト	シノテスト
標準液	アルブミン	326001	TP/ALB標準血清	アキュラスオート ALB, ラボシードII ALB, ラボメイト ALB, アキュラスオート ALB II	血清をベース	IRMM	シノテスト	シノテスト
標準液	尿酸	326001	UA標準液(15mg/dL)	クイックオートネオ UA II	水溶液で粘度調整なし	NIST	シノテスト	シノテスト
標準液	尿酸	326002	多項目標準血清	クイックオートネオ UA II	血清をベース	NIST	シノテスト	シノテスト
標準液	尿素窒素	326001	BUN標準液(30mg/dL)、UN標準液 (300mg/dL)	クイックオートネオ BUN, クイックオートネオ UN	水溶液で粘度調整なし	NIST	シノテスト	シノテスト
標準液	尿素窒素	326002	多項目標準血清	クイックオートネオ BUN, クイックオートネオ UN	血清をベース	NIST	シノテスト	シノテスト
標準液	クレアチニン	326001	CRE標準液(5.0mg/dL)	アキュラスオート CRE, シグナスオート CRE	水溶液で粘度調整なし	NIST	シノテスト	シノテスト
標準液	クレアチニン	326002	多項目標準血清	アキュラスオート CRE, シグナスオート CRE	血清をベース	NIST	シノテスト	シノテスト
標準液	総コレステロール	326002	脂質標準血清	クイックオートネオ T-CHO II	血清をベース	ReCCS	シノテスト	シノテスト
標準液	総コレステロール	326003	Aalto Control LIPID II	クイックオートネオ T-CHO II	血清をベース	ReCCS	シノテスト	シノテスト
標準液	中性脂肪	326001	脂質標準血清	クイックオートネオ TG II, クイックオートネオ TG II (A)	血清をベース	ReCCS	シノテスト	シノテスト
標準液	中性脂肪	326002	Aalto Control LIPID II	クイックオートネオ TG II, クイックオートネオ TG II (A)	血清をベース	ReCCS	シノテスト	シノテスト
標準液	HDL-コレステロール	326001	脂質標準血清	クイックオートネオ HDL-C	血清をベース	ReCCS	シノテスト	シノテスト
標準液	LDL-コレステロール	326001	脂質標準血清	クイックオートネオ LDL-C	血清をベース	ReCCS	シノテスト	シノテスト

※1 ビリルビン標準液 の表示値設定企業はニプロ株式会社です。

定義	検査項目	コード	名称	試薬	基材	標準液 上位標準	標準液 表示値 設定企業	標準液 販売企業
標準液	C反応性蛋白	326001	CRP標準血清「多点用」Ⅱ	アキュラスオートCRPⅡ	血清をベース	IRMM	シノテスト	シノテスト
標準液	C反応性蛋白	326002	ラテシエCRP 磁気カード	ラテシエCRP	磁気カード	IRMM	シノテスト	シノテスト
標準液	C反応性蛋白	326003	クイックターボ用 磁気カード	クイックターボCRP-NV	磁気カード	IRMM	シノテスト	シノテスト
標準液	C反応性蛋白	326004	Latessier M用磁気カード	クイックターボCRP-NV	磁気カード	IRMM	シノテスト	シノテスト
標準液	C反応性蛋白	326005	CRP-N標準血清	アキュラスオートCRP-N	血清をベース	IRMM	シノテスト	シノテスト
標準液	アスパラギン酸アミノトランス フェラーゼ	326001	Aalto EC	クイックオートネオ AST JS	血清をベース	ReCCS	シノテスト	シノテスト
標準液	アラニンアミノトランスフェ ラーゼ	326001	Aalto EC	クイックオートネオ ALT JS	血清をベース	ReCCS	シノテスト	シノテスト
標準液	アルカリホスファターゼ	326001	Aalto EC	クイックオートネオ ALP-JSⅡ, クイックオートネオ ALP-JS	血清をベース	ReCCS	シノテスト	シノテスト
標準液	乳酸デヒドロゲナーゼ	326001	Aalto EC	クイックオートネオ LD JS	血清をベース	ReCCS	シノテスト	シノテスト
標準液	アミラーゼ	326001	Aalto EC	アキュラスオート AMY-IF, クイックオートネオ AMY-5	血清をベース	ReCCS	シノテスト	シノテスト
標準液	クレアチンキナーゼ	326001	Aalto EC	アキュラスオート CK JS, シグナスオート CK	血清をベース	ReCCS	シノテスト	シノテスト
標準液	γ-グルタミルトランスフェ ラーゼ	326001	Aalto EC	クイックオートネオ γ-GT JS	血清をベース	ReCCS	シノテスト	シノテスト
標準液	コリンエステラーゼ	326001	Aalto EC	クイックオートネオ Ch-E, Ch-EオートUVⅡ	血清をベース	ReCCS	シノテスト	シノテスト
標準液	尿グルコース	326001	グルコース標準液(200mg/dL)	GLUネオ”シノテスト”	水溶液で粘度調整なし	NIST	シノテスト	シノテスト
標準液	尿グルコース	326002	GLU標準液(200mg/dL)	クイックオートネオ GLU-HK, クイックオートⅡ GLU-HK	水溶液で粘度調整なし	NIST	シノテスト	シノテスト
標準液	尿グルコース	326003	多項目標準血清	クイックオートネオ GLU-HK, クイックオートⅡ GLU-HK	血清をベース	NIST	シノテスト	シノテスト
標準液	尿クレアチニン	326001	CRE標準液(5.0mg/dL)	アキュラスオート CRE, シグナスオート CRE	水溶液で粘度調整なし	NIST	シノテスト	シノテスト
標準液	尿クレアチニン	326002	多項目標準血清	アキュラスオート CRE, シグナスオート CRE	血清をベース	NIST	シノテスト	シノテスト
標準液	尿クレアチニン	326003	尿用CRE標準液(100mg/dL)	アキュラスオート CRE, シグナスオート CRE	水溶液で粘度調整なし	NIST	シノテスト	シノテスト
標準液	HbA1c(NGSP値)	363001	ノルディアN HbA1c用キャリブレーター	ノルディアN HbA1c	その他	ReCCS	積水メディカル※2	積水メディカル※2
標準液	HbA1c(NGSP値)	363003	Lタイプ HbA1cキャリブレーター	Lタイプ ノルディアN HbA1c	その他	ReCCS	積水メディカル※2	積水メディカル※2
標準液	HbA1c(NGSP値)	644001	ラピディアオートHbA1c-L 対照用HbA1c	ラピディアオートHbA1c-L	その他	ReCCS	富士レピオ※3	富士レピオ※3

※2 ノルディアN HbA1c用キャリブレーター、LタイプHbA1cキャリブレーター の製造販売元は積水メディカル株式会社です。

※3 ラピディアオートHbA1c-L対照用HbA1c の製造販売元は富士レピオ株式会社です。

●平成30年度日臨技臨床検査精度管理調査 試薬一覧 (c702をご使用のお客様向け)

定義	検査項目	コード	名称	方法	方法小分類	製造販売元
試薬	グルコース	326001	クイックオートネオ GLU-HK	HK法		シノテスト
試薬	カルシウム	326001	アキュラスオート Ca	酵素法		シノテスト
試薬	無機リン	326001	アキュラスオート IP	酵素法		シノテスト
試薬	鉄	326001	クイックオートネオ Fe	Nitroso-PSAP法		シノテスト
試薬	総蛋白	326001	アキュラスオート TP(総蛋白)	ビューレット法		シノテスト
試薬	アルブミン	326004	アキュラスオート ALB II	BCP改良法		シノテスト
試薬	尿酸	326001	クイックオートネオ UA II	ウリカーゼPOD法		シノテスト
試薬	尿素窒素	326002	クイックオートネオ UN	アンモニア消去法	ICDH消去法	シノテスト
試薬	クレアチニン	326002	シグナスオート CRE	酵素法		シノテスト
試薬	アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ	326001	クイックオートネオ AST JS	JSCC法		シノテスト
試薬	アラニンアミノトランスフェラーゼ	326001	クイックオートネオ ALT JS	JSCC法		シノテスト
試薬	アルカリホスファターゼ	326002	クイックオートネオ ALP-JS	JSCC法	EAE緩衝液	シノテスト
試薬	乳酸デヒドロゲナーゼ	326001	クイックオートネオ LD JS	JSCC法	L→P	シノテスト
試薬	アミラーゼ	326001	アキュラスオート AMY-IF	JSCC法	4,6エチリデン-G7-pNP	シノテスト
試薬	クレアチンキナーゼ	326003	シグナスオート CK	JSCC法		シノテスト
試薬	γ-グルタミルトランスフェラーゼ	326001	クイックオートネオ γ-GT JS	JSCC法		シノテスト
試薬	コリンエステラーゼ	326001	クイックオートネオ Ch-E	JSCC法	p-ヒドロキシベンゾイルコリン	シノテスト
試薬	尿グルコース	326001	クイックオートネオ GLU-HK	HK法		シノテスト
試薬	尿クレアチニン	326002	シグナスオート CRE	酵素法		シノテスト

●平成30年度日臨技臨床検査精度管理調査 標準液一覧 (c702をご使用のお客様向け)

定義	検査項目	コード	名称	試薬	基材	標準液 上位標準	標準液 表示値 設定企業	標準液 販売企業
標準液	グルコース	942003	自動分析用キャリブレーター II	クイックオートネオ GLU-HK	血清をベース	NIST	シノテスト	ロシュ・ダイアグノスティックス
標準液	カルシウム	942004	自動分析用キャリブレーター II	アキュラスオート Ca	血清をベース	NIST	シノテスト	ロシュ・ダイアグノスティックス
		942005	自動分析用キャリブレーター II	アキュラスオート Ca	血清をベース	ReCCS	シノテスト	ロシュ・ダイアグノスティックス
標準液	無機リン	942002	自動分析用キャリブレーター II	アキュラスオート IP	血清をベース	NIST	シノテスト	ロシュ・ダイアグノスティックス
標準液	鉄	942001	Fe標準液「ロシュ」	クイックオートネオ Fe	水溶液で粘度調整なし	CERI	シノテスト	ロシュ・ダイアグノスティックス
標準液	総蛋白	942002	自動分析用キャリブレーター II	アキュラスオート TP(総蛋白)	血清をベース	NIST	シノテスト	ロシュ・ダイアグノスティックス
標準液	アルブミン	942004	自動分析用キャリブレーター II	アキュラスオート ALB II	血清をベース	IRMM	シノテスト	ロシュ・ダイアグノスティックス
標準液	尿酸	942003	自動分析用キャリブレーター II	クイックオートネオ UA II	血清をベース	NIST	シノテスト	ロシュ・ダイアグノスティックス
標準液	尿素窒素	942003	自動分析用キャリブレーター II	クイックオートネオ UN	血清をベース	NIST	シノテスト	ロシュ・ダイアグノスティックス
標準液	クレアチニン	942004	自動分析用キャリブレーター II	シグナスオート CRE	血清をベース	NIST	シノテスト	ロシュ・ダイアグノスティックス
標準液	アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ	942002	自動分析用キャリブレーター II	クイックオートネオ AST JS	血清をベース	ReCCS	シノテスト	ロシュ・ダイアグノスティックス
		942003	Aalto EC		血清をベース	ReCCS	シノテスト	ロシュ・ダイアグノスティックス
標準液	アラニンアミノトランスフェラーゼ	942002	自動分析用キャリブレーター II	クイックオートネオ ALT JS	血清をベース	ReCCS	シノテスト	ロシュ・ダイアグノスティックス
		942003	Aalto EC		血清をベース	ReCCS	シノテスト	ロシュ・ダイアグノスティックス
標準液	アルカリホスファターゼ	942002	自動分析用キャリブレーター II	クイックオートネオ ALP-JS	血清をベース	ReCCS	シノテスト	ロシュ・ダイアグノスティックス
		942003	Aalto EC		血清をベース	ReCCS	シノテスト	ロシュ・ダイアグノスティックス
標準液	乳酸デヒドロゲナーゼ	942002	自動分析用キャリブレーター II	クイックオートネオ LD JS	血清をベース	ReCCS	シノテスト	ロシュ・ダイアグノスティックス
		942003	Aalto EC		血清をベース	ReCCS	シノテスト	ロシュ・ダイアグノスティックス
標準液	アミラーゼ	942002	自動分析用キャリブレーター II	アキュラスオート AMY-IF	血清をベース	ReCCS	シノテスト	ロシュ・ダイアグノスティックス
		942003	Aalto EC		血清をベース	ReCCS	シノテスト	ロシュ・ダイアグノスティックス
標準液	クレアチンキナーゼ	942002	自動分析用キャリブレーター II	シグナスオート CK	血清をベース	ReCCS	シノテスト	ロシュ・ダイアグノスティックス
		942003	Aalto EC		血清をベース	ReCCS	シノテスト	ロシュ・ダイアグノスティックス
標準液	γ-グルタミルトランスフェラーゼ	942002	自動分析用キャリブレーター II	クイックオートネオ γ-GT JS	血清をベース	ReCCS	シノテスト	ロシュ・ダイアグノスティックス
		942003	Aalto EC		血清をベース	ReCCS	シノテスト	ロシュ・ダイアグノスティックス
標準液	コリンエステラーゼ	942005	自動分析用キャリブレーター II	クイックオートネオ Ch-E	血清をベース	ReCCS	シノテスト	ロシュ・ダイアグノスティックス
		942006	Aalto EC		血清をベース	ReCCS	シノテスト	ロシュ・ダイアグノスティックス
標準液	尿グルコース	942003	自動分析用キャリブレーター II	クイックオートネオ GLU-HK	血清をベース	NIST	シノテスト	ロシュ・ダイアグノスティックス
標準液	尿クレアチニン	942003	自動分析用キャリブレーター II	シグナスオート CRE	血清をベース	NIST	シノテスト	ロシュ・ダイアグノスティックス

●トレーサビリティの確認に関する注意事項

“トレーサビリティ”とは、精確さについて下位から上位に合わせられることをいいます。

“トレーサビリティの確認”とは、自施設の測定値が上位の標準物質より正確に伝達されているかを確認する行為をいいます。

確認する方法には二つあります。

- ① キャリブレーションの値付けに利用されている上位の標準品(ReCCSなど)を測定し、認証値通りの測定値が得られることを確認する方法
- ② ReCCSなどの標準品から値が伝達されているキャリブレーションをサンプルとして測定し、表示値通りの測定値が得られることを確認する方法(俗に言う打ち返し)

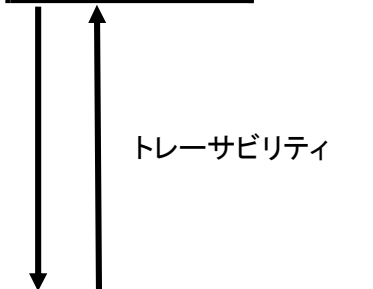
まず、どの測定試料によりトレーサビリティの確認を行なっているかをご確認頂き、トレーサビリティの登録は、以下の通り行なってください。

トレーサビリティの登録では、以下のコードを使用します。

※ このコード表は平成29年度の登録コードですので、変更になる場合があります。

コード	名称
0	実施せず
1	NIST
2	JCCLS(ReCCS)
3	WHO
4	IRMM
7	CERI
8	企業の標準品
9	その他

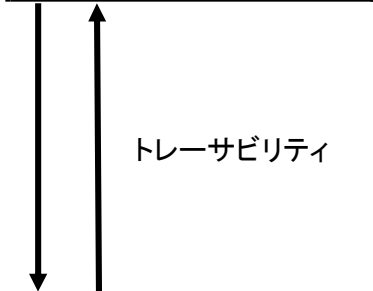
上位の標準品



上位の標準品を測定し、認証値通りの値が得られていることを確認されている場合、次のコードを登録してください。

NIST	コード: 1
ReCCS	コード: 2
JCCLS	コード: 2
CERI	コード: 7
IRMM	コード: 4

弊社販売キャリブレーション



弊社標準品の打ち返しにより確認されている場合、コード: 8を登録してください。

Aalto EC	} コード: 8
Aalto Control LIPID II	
多項目標準血清	
TP/ALB標準血清	
脂質標準血清	
水溶性標準液	

このような確認行為を行っていない場合、コード: 0を登録してください。

●CRPの報告値に関する注意事項

まず、ご使用のCRP測定用の試薬および装置をご確認ください。

		ご使用の装置				
		汎用機	ラテシエ	ラテシエM	クイックターボC	クイックターボII
ご使用の 試薬	アキュラスオートCRP II	I	-	-	-	-
	アキュラスオートCRP-N	I	-	-	-	-
	ラテシエCRP	-	II	-	-	-
	クイックターボCRP-NV	-	-	III		

CRP測定において、試薬「クイックターボCRP-NV」をご使用の施設(上の表におけるIII)は、測定値をWHO(ERM-DA470)基準に換算してご回答下さい。
換算は以下のように行って下さい。

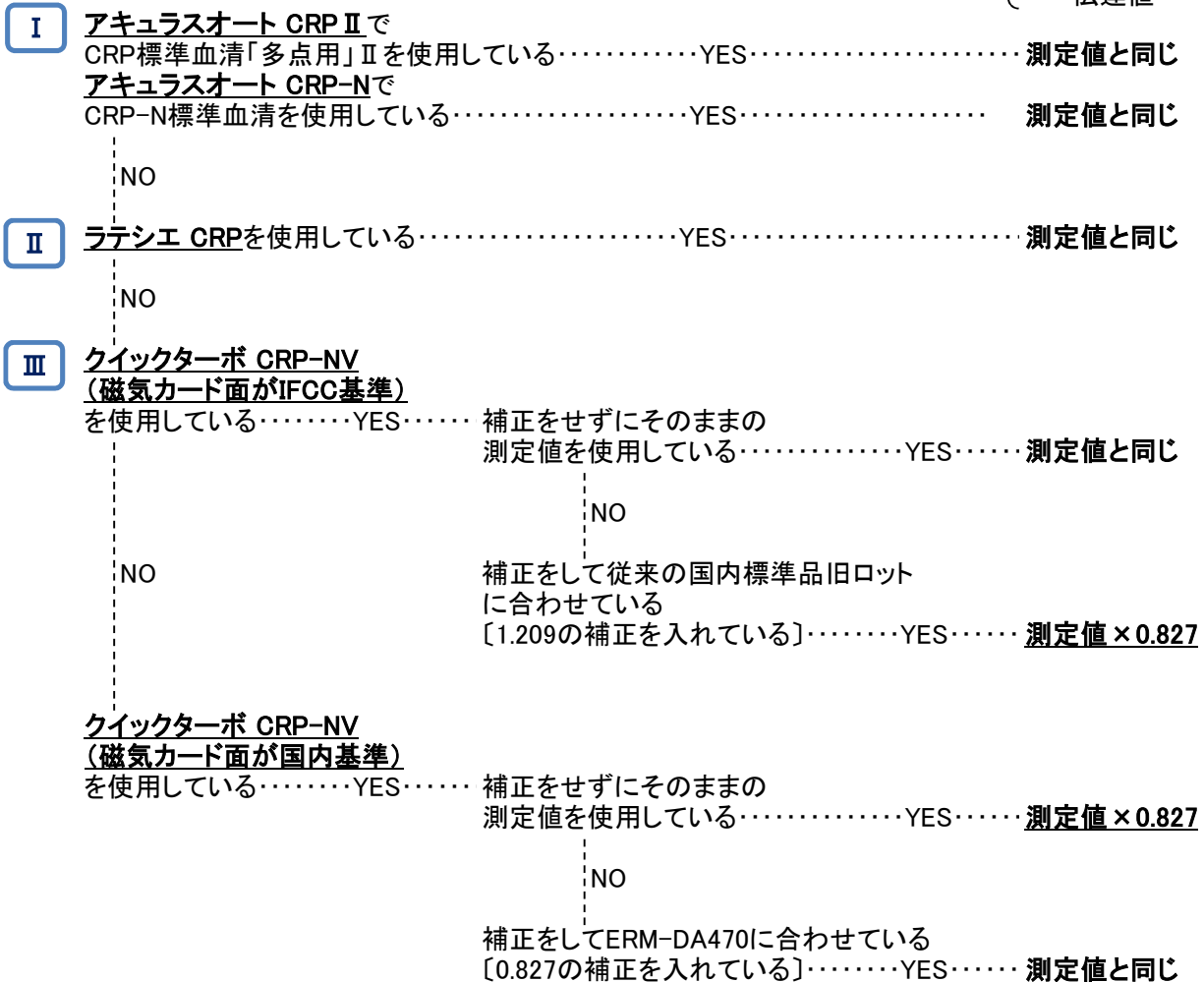
CRP標準品と、それを起源とする方法により得られる測定値の間には

$$\text{ERM-DA470} = \text{旧国内標準品(Lot 01)} \times 0.827$$

という関係があります。

よってERM-DA470伝達値(サーベイ報告値)は、ルーチンの測定条件により以下のような求め方になります。

(ERM-DA470
伝達値)



クイックターボCの設定状況は、こちらからご確認ください。

① 装置の測定画面をご覧ください

- a: 国内標準品 (Lot.01) 基準
- b: IFCC FRM-DA470 基準

QuickTurboC 2.1 a 分析 2003/07/01 09:03				
CRP mg/dL LotNo B030 サンプル量10μL				
No.	開始時間	濃度	コメント	▲
キュベットをセットしてください				
▼				
項目	検量線	メンテナンス	再検	P.Feed

② 【メンテナンス】

⇒ 【**相関補正**】または【**出力補正**】
補正係数が入っているかご確認ください

機能を選択してください	閉じる
詳細データ印字	保存結果クリア
タイムコース印字	相関補正
検量線マニュアル入力	出力補正
APRスコア設定	オンライン設定
カットオフ値設定	日時設定
ノイズ検定	ユーザー設定